

Asteria(アステリア) シリーズ

Asteria 光度計

AdmesyのAsteriaは、照度や輝度の測定に適したハイスピード光度計です。高速で安定した測定が可能のため、光源の波形を測定し、フリッカー特性を把握することができます。インラインで使用できるように設計されているので、生産ラインや研究開発用途にも簡単に組み込むことができます。Asteriaには複数の構成モデルが用意されています。

主な特徴

人の眼に準じた絶対照度、絶対光度の測定 : CIE1931 輝度関数

対応フリッカー規格
照明 : フリッカーパーセンテージ
フリッカーインデックス
IEEE 1789 recommendation
ディスプレイ : JEITA、VESA、
コントラスト

高周波・低周波の測定

超高サンプルレート
(186,567サンプル/秒)
大容量メモリ搭載

Windows、Linux、OSX

スタンドアロンソフトウェア、
主要なプログラミング言語を
サポート
C++、C#、VB、Labview、
Matlab、Python



T.E.M. Incorporated

株式会社ティー・イー・エム

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-1-10 TUGビル 5階
TEL : 03-6265-3310 Email : admesy@tem-inc.co.jp
<https://www.tem-inc.co.jp>

Asteriaの活用事例

米国エネルギー省でのフリッカー測定



米国エネルギー省（DOE）は、エネルギー安全保障と経済についての助言を行っていることから、特に固体照明（SSL）の研究にも非常に積極的に取り組んでいます。

2016年、エネルギー省は、実験室で使用するために、複数の市販のフリッカー測定ソリューションを比較しました。そこでAdmesyのAsteriaが好評価を頂き、以来、エネルギー省のフリッカー測定の基準機として、PNNL（パシフィックノースウェスト国立研究所）の照明計測研究所に常設されており、研究などに使用されています。

2018年11月、エネルギー省は「携帯型測定機を用いた光フリッカーの特性評価」に関する新しいレポートを発表し、そこでAsteriaが比較対象の中で、携帯型測定機の基準機として使用されました。DOEでは、Asteriaを常設して使用していますが、Asteriaは非常に小型でコンパクトなので、「on the go」規格の手持ち測定にも簡単に対応できるということは…ノートパソコンかタブレットがあれば測定が行えてしまうのです！

仕様

モデル	Asteria照度計	Asteria輝度計
検出器	シリコンフォトダイオード	シリコンフォトダイオード
スペクトル応答	CIE1931輝度曲線に近似	CIE1931輝度曲線に近似
光学系	1cm ² コサインコレクタ、ランバーシャン応答	10mm径コリメーティングレンズ
測定パラメータ	照度、光度、フリッカー（パーセンテージ、インデックス）、波形	輝度、フリッカー（JEITA、VESA、コントラスト）、波形
測定速度 サンプルングモード	186,567サンプル/秒 最大250,000サンプル対応メモリ	186,567サンプル/秒 最大250,000サンプル対応メモリ
積算モード範囲	0.05～150,000 lx 積算時間1ミリ秒～5秒にて	0.005～15,000 cd/m ²
サンプルングモード範囲	10～150,000 lx	1～15,000 cd/m ²
照度/輝度精度	± 2%	± 2%
繰り返し性	± 0.03%	± 0.03%
インターフェース	USB 2.0, RS232, トリガー入出力	USB 2.0, RS232, トリガー入出力
寸法(高×幅×奥行)	69×31×93mm	69×31×93mm
重量	320g	320g
動作温度	10～35℃	10～35℃



T.E.M. Incorporated

株式会社ティー・イー・エム

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋2-1-10 TUGビル 5階

TEL : 03-6265-3310 Email : admesy@tem-inc.co.jp

<https://www.tem-inc.co.jp>